

砺波市議会 8月定例会での市政一般質問

(注) 一般質問は10項目で、うち6項目を掲載。質問・答弁は全文ではなく、要旨のみ掲載しています。

●マイナ保険証への完全移行に伴う市民への周知と受診利便性向上について

①資格確認証の発送及び到達状況、マイナ保険証を利用しない場合に、医療サービスや窓口手続きに不利益が生じないか問う。

マイナ保険証をお持ちでない方には、ご本人の被保険者資格情報などを記載した資格確認書を、特定記録郵便を利用し、有効期限が切れる前に、確実にお手元に届けられるよう対応している。

資格確認書を提示すれば、保険診療は受けられるため、医療を受ける権利や手続きが損なわれるような不利益が生じることはない。

より多くの市民の皆様がマイナ保険証を利用いただけるように、引き続き、マイナ保険証の利便性および安全性を広く周知し、更なる利用促進に努めたい。

●レベル4土砂災害危険警報発表時における避難指示の発令基準と緊急情報伝達体制の改善について

①「避難指示」が発令できるよう判断マニュアルや運用基準の明確化・見直しについて問う。

気象台から「レベル4土砂災害危険警報」が発令された場合、「避難情報」は必ずしも発令されるものではなく、国のガイドラインでも、「該当区域における人家の有無」、「日没の時刻」や「気象条件」など複数の情報を基に総合的に判断することとなっている。

また、国のガイドラインに基づき策定した「砺波市避難情報に関するマニュアル」に基づき、避難情報の判断、情報伝達を行っており、今後も引き続き、適時適切な対応が行えるよう、関係機関（県、気象台）との連携を深めるとともに、必要に応じてマニュアルの見直しなどを行っていききたい。

②情報伝達体制の再構築・強化と今後の具体的な取り組みについて問う。

災害時又は、災害が発生する恐れがある場合における情報伝達は大変重要であり、複数の情報ツールにより、重層的に適切かつ迅速な情報伝達に努めている。

今後も、これらのツールを適切に活用するとともに、システム障害が起こらないよう今回の事象も踏まえて万全を期していききたい。

また、一部の地域で導入されている「結ネット」の更なる導入促進を図るなど、地域コミュニティを活用した、より効果的な情報伝達に向けた取り組みも進めていききたい。

●民間企業や既存井戸を活用した「災害時協力井戸制度」の導入について

①「災害時協力井戸制度」の早期創設について問う。

「協力井戸制度」は、災害時における水の確保手段の1つとして有効であることは認識しているが、一方で、水質の安全確保や事故が起こった時の損害賠償、さらには所有者のプライバシー問題などが指摘されている。

また、この制度は、個人や企業、自主防災組織などの理解と協力が不可欠な制度であるので、自主防災組織と連携を取りながら「協力井戸制度」について調査・研究していききたい。

●学校施設における避難器具の設置状況と有事における実効性の担保について

①市内小中学校の避難器具の設置状況及び消防法に基づく点検について問う。

市内の小中学校における避難器具の設置状況については、建築基準法及び消防法に基づき、校舎の構造や階数に応じて救助袋や避難はしごを適正に設置している。

法的に設置を義務づけられている校数は、小学校では2校、中学校では2校であり、うち3校が救助袋、1校が避難はしごとなっている。

また、その他に小学校2校に任意設置している。避難器具の点検は、消防法に基づき、専門業者による年2回の定期点検を実施しており、器具の外観や格納箱の破損、固定部の腐食確認が中心となっていたが、今般の東京都の小学校で発生した事案を踏まえ、展張や収納状況などの点検も行った。

また、いざという時にスムーズに展張ができるといった「機能面・運用面」の確認についても行うよう各学校へ周知徹底を図った。

②全教職員を対象とした「操作体験研修」の実施や消防署と連携した「体験型訓練」の導入などの実施について問う。

学校の避難体制は、子供たちの命を守るため、まずは、各校で定めた避難経路による、階段等を用いて安全かつ迅速に避難することが基本である。

一方、全教職員を対象とした実技・体験訓練の実施には、安全面や時間の確保などの課題もあるが、教職員が確実に対応手順を身につけ、万が一の際に使用できるようにするため、解説動画の視聴や、専門業者による定期点検時に操作講習等を実施し、手順を確認するようにしていきたい。

また、避難訓練では、各校は消防署と連携し、児童生徒がどのような状況にも対応できる思考力・判断力を養うための実践的かつ実効性のある避難訓練を実施しているところであり、継続していききたい。

後援会だより

第23号 R8.10.1

向井 みきお

誠実で常に感謝の気持ちを持って「となみ」のために尽くします



HP
URL: <https://www.mukai-mikio.jp/>



日頃より後援会活動に温かいご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

皆さまの温かい励ましに支えられ、日々の市議会活動ならびに地域振興に取り組んでまいりました。ここに「後援会だより第23号」をお届けできますことを大変嬉しく存じます。

本号では、直近の市議会定例会における審議内容や一般質問の要旨、ならびに地域の皆さまからいただいた声をどのように市政へ届けてきたかについてご報告いたします。



生活道路の法定速度引き下げ

道路標識又は道路標示により最高速度が指定されている道路では、その速度が最高速度となります。

例えば、道路標識により最高速度が40km/hと指定されている生活道路では、最高速度は30km/hではなく40km/hとなります。

標識のない一般道	中央線中央分離帯あり	法定速度60km	幹線道路など
	なし	9月1日から30km	生活道路
標識のある一般道	40 → 標識の速度に従う		

9/2 文教民生病院常任委員会

質問	回答
マイナ保険証の利用促進や医療DXについて	総合病院受診時に薬手帳の提示や問診票の記載が必要となる。マイナンバーカードで受診するメリットには、別の医療機関や他の診療科で処方された薬剤の情報も含めて情報提供できるが、レセプト情報であるため、1～2か月のタイムラグがある。今後、マイナ保険証を利用し得られるデータを最大限に活かした業務効率化を検討していきたい。

9/7～9 決算特別委員会

質問	回答
農業振興費について	農業経営の安定や担い手、生産性の向上など、地域農業の持続性や暮らしを支える農業基盤の安定に繋がり、前年度比267.3%増加となった。
国民健康保険事業特別会計について	国民健康保険事業の赤字要因や基金の取り崩しについては、医療費増などに伴う県への事業費納付金が主な要因であり、保険料率の県内統一時期までは財政調整基金の取り崩しで対応する方針が示された。

皆さまのご意見・ご要望をお気軽にお聞かせください。

後援会事務所 ☎0763-23-5166 ✉muka185@amber.plala.or.jp

主な活動報告 (6/24～9/1)

6/24 多世代交流施設”苗加苑” 民謡お楽しみ会

多世代交流施設”苗加苑” 13:30～



「となみ散居節保存会」を招いていただき、『チューリップばやし』を皮切りに、郷土の歴史が詰まった『となみ散居節』まで、全18曲を心を込めて演奏させていただきました。

7/4 第22回砺波市消防団消防操法大会

高道グラウンド

8:30～



油田分団がポンプ車操法の部で見事準優勝の栄冠に輝きました!日々の活動と本大会での勇気ある奮闘に、心からの敬意を表するとともに、深く感謝申し上げます。

7/5 橘慶一郎衆議院議員との 「ミニ対話集会」

油田自治振興会館

10:00～



国政の最新動向から身近な地域の課題まで多岐にわたるテーマについて、意見や疑問、質問が出され、活発な意見交換と共有が図られました。

7/7 花の寄せ植えと チューリップ公園の除草奉仕活動

となみチューリップ公園

10:00～



チューリップタワー周辺の雑草を丁寧に抜き取り、寄せ植え実習では、「花と緑と文化の財団」の三上さんに、長持ちさせる植え方のコツを分かりやすく教えていただきました。

7/7 日本水辺風景再発見アクション ”水辺で乾杯2026”

庄川水記念公園周辺

19:07～



全国各地の身近な水辺で一斉にグラスを掲げるこのプロジェクト。参加者一人ひとりの郷土への深い愛着と未来への願いをしみじみと実感させてくれました。

7/16 青少年を育てる集い

出町小学校

9:00～



第1部(低学年向け)ジャック・リール・ランダールさんによる童話の影絵、第2部(高学年向け)歌手のCHIKOさんによる、歌とトークのステージが披露されました。

7/18 油田地区防災計画策定”防災講演会”

油田自治振興会館

18:00～



富山県防災士会の講師の先生より、「外水氾濫(河川の氾濫)」、「内水氾濫」などについて講習会を開催。防災計画の具体的なプロセスについて共有しました。

7/22-24 自由民主党砺波市議会議員会 行政視察

東京都・群馬県・長野県



初日は、衆議院議員会館にて研修。2日目は、群馬県安中市役所、長野厚生連佐久総合病院を視察。3日目は、長野県須坂市文化会館メセナホールを視察しました。

7/25 交通まちづくり公開講座

文化創造センターヘリオス 14:00～



(株)アイシン移動サービス事業推進部移動サービス企画室長の杉山仁氏による「AIが変える未来の地域交通」について講演を伺いました。

7/27 砺波商工会議所青年部 創立60周年記念講演会

砺波体育センター

18:30～



記念講演会では、幾多の苦難やケガを乗り越えて幕内復帰を果たされた朝乃山関をお迎えし、「勇気と情熱」と題したご講演を拝聴いたしました。

7/30 第4回富山水災害セミナー

富山県民会館

14:30～



東北大学 佐藤先生より、防災は地域コミュニティの中で無理なく、楽しく、世代を超えて「語り継ぎ、備え続ける仕組み」を作ることが何よりの防災インフラとなると伺いました。

8/1 砺波市立新設中学校”みらいトーク”

砺波東部小学校

9:30～



「みんなで考える砺波市の新しい中学校」と題し、こどもの学習環境をテーマとしてグループトークを傍聴しました。

8/7 砺波市議会・南砺市議会議員研修会

南砺市内

14:00～



東海北陸自動車道4車線化事業(福光IC～五箇山IC間)城端・袴腰工区の拡幅工事について研修を行い、「ワイナリー ドメーヌ・ボー」工場・農場を視察しました。

8/9 油田石丸地区 ”ヒマワリの迷路クイズ”

油田石丸地区

9:00～



見事なひまわり畑に作られた迷路の中、試行錯誤しながら迷路を進み、参加された皆さんは設置された全5問のクイズに挑戦しました。

8/23 庄川水まつり in summer

庄川水記念公園周辺

10:00～



ご家族連れや友人同士のグループ、たくさんの来場者で大にぎわい。水辺ならではの爽快感とイベントの熱気にあふれる最高の1日となりました。

9/1 8月砺波市議会定例会一般質問

砺波市議場

10:00～



①マイナ保険証への完全移行に伴う市民への周知・不利益防止と受診利便性向上
②レベル4土砂災害危険警戒報発表時における避難指示の発令基準と緊急情報伝達体制の改善
③学校施設における避難器具の設置状況と有事における実効性の担保などについて一般質問しました。